令和５年度　深川市立深川中学校　学校経営グランドデザイン

【 校 訓 】

◆ 自立　◆ 誠実　◆ 根気

【 教　育　目　標 】

**◆ 確かな知性で 正しく生きよう**

**◆ 豊かな心情で 明るく生きよう**

**◆ 健やかな身体で 強く生きよう**

【目指す学校像】

◆生徒がわくわくして学び、笑顔あふれる学校

◆保護者や地域から信頼され、魅力ある学校

◆教職員の意欲や創意が生かされ、教師力が高まる学校

【北海道教育の基本理念と目標】

＜自立＞自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む

＜共生＞ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会

に貢献し、共に支え合う人を育む

１．社会で活きる力　　４．学びを支える家庭・地域

２．豊かな人間性　　　５．学びをつなぐ学校づくり

３．健やかな体　　　　６．学びを活かす地域社会

【総合テーマ】

学び合い笑顔あふれる深川中！

【目指す生徒像】

◆夢や希望に向かい、目標や意欲をもって自ら学ぶ生徒

◆心豊かで思いやりのある生徒

◆心身ともに健康でたくましく生きる生徒

【目指す教師像】

◆生徒一人一人の能力や人間性を最大限に伸ばす教師

◆生徒や保護者・地域の願いを受け止め信頼に応える教師

◆自己研鑽に努め、教育公務員としての力量の向上に励む教師

【本年度の重点】

**【重点1】人と関わりながら主体的に学ぶ生徒の育成**

**【重点2】豊かな心で共に成長する集団づくり**

**【重点3】学び合い、協働しながら目標を目指す教職員組織の形成**

【深川市教育振興計画の基本理念】

郷土ふかがわに誇りをもち　生きる力と豊かな心を持つ子どもの育成

【 目標を具現化するための方策 】

【 経　営　の　基　本 】

＜深川市の教育行政方針＞

◆確かな学力を育成し、社会での自立に必要な基礎を育む教育の推進

◆豊かな心と健やかな体を育成する教育の推進

◆家庭や地域に信頼される学校づくりの推進

◆安心して学び、安全に過ごすことのできる機能的な教育環境の整備

＜経営管理＞

◆経営方針や重点を校内外に浸透させ、教職員の共通理解・協働に基づく教育活動の推進

◆保護者や外部からの評価を活用した組織マネジメントの実施による開かれた学校づくりの推進

＜教育課程＞

◆学校教育目標を踏まえた教科横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的・計画的に配列

◆カリキュラム・マネジメントにより学習効果を最大化し、教育課程に基づく教育活動の質を向上

◆地域社会と育成を目指す資質・能力を共有し、教育活動に必要な地域の人材や物的資源を活用し特色ある教育活動を展開

**【学び合い、協働しながら目標を目指す教職員組織の形成】**

＜生徒指導＞

◆生徒指導部・生徒指導委員会を中心とした情報の共有化と指導方針の明確化による組織的な対応の推進

◆教師の高い専門性と共感的な生徒理解に基づく予防的・開発的生徒指導によるいじめや不登校、不適応行動の未然防止、早期発見・解消

◆保護者・地域・関係機関と連携し、生徒の基本的生活習慣の確立と自己実現を促す積極的な生徒指導の推進

＜学校事務＞

◆学校の課題を踏まえ、短期・中期・長期的な展望をもった予算要望・予算執行の実施

◆公文書や備品の適切な保管・管理と適正な会計処理による金銭事故の防止

＜保護者・地域との連携＞

◆学校運営協議会の効果的な運用を図り、保護者や地域住民に学校経営方針や各種検査や調査結果、教育活動の様子などの情報を発信し、信頼関係を構築するとともに、教育活動や学校運営についてのアンケートの結果を基に学校改善を実施

◆PTA行事や地域行事への協力

＜小・中連携＞

◆相互の授業参観や研究授業の交流

◆学びの連続性を踏めた教育課程の交流

◆児童生徒の学力調査や検査結果の情報の共有化と指導方法の連携

◆児童生徒の理解を図るための生徒指導や特別な支援を必要とする生徒の交流

＜危機管理＞

◆報告・連絡・相談を励行し、想定される危機への対応策を定め、危機管理体制を確立

◆日常的な指導や避難訓練等を行い生徒の危機回避能力を育成

◆研修を通して教職員の危機管理意識を高めると共に危機管理体制を改善

◆外部との窓口を一本化し関係機関と連携するなど、速やかに情報を収集し、教職員で情報や方針を共有し組織的に対応

◆生徒や保護者への安全意識の啓発を行うと共に、必要な情報を提供し生徒の心のケアや再発防止、教育活動再開時の安全確保、信頼回復に向けた取組を実施

＜働き方改革＞

◆超過勤務時間段階的月平均目標５５時間の達成

◆業務シェアを含む組織体制の改善・整備及び諸会議の効率化

◆勤務時間の管理（月2回の定時退勤日の設定）

◆部活動における休養日（平日の週1日、週休日の週１日、定時退勤日、学校閉庁日等）の設定

◆教育委員会、関係機関との連携強化（9日以上の学校閉庁日の設定）

**【豊かな心で共に成長する集団づくり】**

＜道徳教育＞

◆ピア・サポートを活用し、多様な価値観の理解や尊重、共生の心を育成

◆問題解決的な学習や体験的な学習等を活用し、「考え、議論する」活動を通して多様な見方や考え方を学ばせ、実践し習慣化する態度を育成

＜特別活動＞

◆お互いに関わり合うことで理解を深め、良さを認め

合い、役割を果たすことで集団への所属感・連帯感

を育成

◆粘り強くやり遂げる体験を通して、成就感や達成感を味わわ

せ自己肯定感や自己有用感を育成

◆意図的・計画的な学級活動の指導による望ましい人

間関係の形成と、話し合い活動を通じて諸問題を解

決しようとする自主的・実践的な態度の育成

＜健康安全・体力づくり＞

◆諸検査や体力テスト等による生徒の実態把握と指導

◆関係機関と連携し、自他の生命を尊重し、逞しく生きる力を

育成する健康安全教育を推進

◆衛生面や環境美化・施設・設備・用具の安全管理の

推進と指導

＜部活動＞

◆仲間と支え合い、協力し、切磋琢磨する中で技能を

向上させるとともに心の成長を生徒自身が実感でき

る部活動の実践

◆休養日を計画的（平日の週1日、週休日の週１日、定

時退勤日、学校閉庁日等）に設定し、生徒が心身の自

己管理や調整ができるよう指導

◆部活動の地域移行へ向けた情報収集

**【人と関わりながら主体的に学ぶ生徒の育成】**

＜学習指導＞

◆学習規律を意識させ、育成を目指す資質・能力や学習課題を明確にし、見通しを持たせた授業の構築

◆「協働的な学び」や「個別最適な学び」による「主体的・対話的で深い学び」を実践し、学力を確実に定着

◆ICTの効果的活用による教育の質の向上と学習保障

◆チャレンジテストや小テストの活用による基礎･基本の定着

◆家庭と連携し、学習規律の徹底、望ましい生活習慣の確立､学習習慣の定着

＜総合的な学習の時間＞

◆社会や生活の中から課題を見いだし、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する資質・能力の育成

◆探求的な学習に主体的・協働的に取り組み、互いの良さを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度の育成

◆社会や他者との関わりから自己のあり方や生き方を考え主体的に行動する態度を育成

＜特別支援教育＞

◆校内組織の効果的な機能化やコーディネーターの活用による連携の強化及び生徒理解や指導等についての研修を実施

◆通級指導教室やサテライト教室の活用による不登校の解消

◆関係機関（SSW・専門家チーム・巡回指導員・パートナーティーチャー等）との連携

＜進路指導＞

◆将来にわたる生き方と自己実現を進めるため、３年間の系統性を明確にしたキャリア教育の充実

◆関係機関と連携し適切な進路情報の収集と生徒・保護者へのきめ細かな情報を提供し、適切な進路選択・決定となるよう推進

◆キャリア・パスポートの効果的な活用

＜研修＞

◆ICTを活用し｢協働的な学び｣や｢個別最適な学び｣に取り組み、生徒自身が｢わかった｣｢できた｣｢身に付いた｣と実感する授業を実践し、学力の定着・向上を追求

◆各種学力検査等の組織的な分析や授業アンケートの活用により成果や課題を明確にし、授業改善を実施

◆今日的な教育課題の研修を深め、専門性を高め、教育公務員としての自覚を持ち、内外に開かれた校内研修を推進